

平成29年度事業計画

1 基本方針

管理栄養士・栄養士が専門職としての使命と職責を自覚し、科学的根拠（エビデンス）に基づいた栄養の最新の知識と技術の習得に努め、県民のライフステージにそった健康づくり並びに望ましい食習慣に対する支援を行う。日本栄養士会では、平成29年度から8月4日を「栄養の日」に決定し、8月1日から7日までの1週間は栄養週間として栄養に因んだ事業を展開することにしたので、全国都道府県栄養士会も足並みを揃えて活動することになった。なお、仕事に当たっては、常に職業倫理とコンプライアンス（守るべき規範が存在するときは、それを遵守して行動すること）に心がけ、県民の公衆衛生の向上と健康の維持・増進を目指して望ましい生活習慣の改善を推進する。

2 事業構成

- (1) 公益事業（公益1） 各種公益事業（委託事業含む）の実施
- (2) 収益事業（収益1） 日本栄養士会の会費徴収（代行）、賛助会員の展示
- (3) 共益事業（他 1） 広報紙「栄養群馬」を年間4回発行する
- (4) 特定費用事業 栄養・健康フォーラムの開催（特定費用準備資金による事業）
※県民を対象に開催する。
- (5) 公益法人組織の運営 会員数約1,150人（管理栄養士及び栄養士）

3 主要事業

- (1) 県民の健康づくりに関する事業
 - ・「地域住民の栄養改善事業」（地域栄養士会への委託事業）を開催する。
平成29年度～平成31年度の3年間に12地区で実施する予定である。
（平成29年度は、前橋、高崎、藤岡、館林の4地域で実施する。）
 - ・「栄養の日（8月4日）」関連事業……8月1日から7日の栄養週間中に県民対象の栄養相談を実施する。
- (2) 講習会及び研修会の開催
 - ・食環境整備事業（県委託事業）：県民の食習慣の改善がテーマ
 - ・特定保健指導等実践者スキルアップ研修会（県委託事業）
- (3) 食生活や栄養に関する調査・研修（研究）
 - ・国民健康・栄養調査の協力
- (4) 食習慣教育実践の指導
- (5) 管理栄養士・栄養士の資質の改善と向上
生涯教育研修会(4回) ①7月22日(土) ②9月30日(土) ③10月21日(土)
④11月25日(土) ※会場：群馬県立県民健康科学大学
- (6) 栄養ケア・ステーションの運営
 - ・特定保健指導、栄養相談、調理実習の講師派遣等

- (7) 栄養健康フォーラムの開催（特定資産積立金による事業）
日時：平成 29 年 5 月 27 日（土）15:00～16:30
場所：前橋テルサホール
内容：「人を良くすると書いて“食““なんですね」
講師（声優・俳優） 増 岡 弘（ますおか ひろし）
（ザザエさんのマスオさん役、それいけ！アンパンマンのジャムおじさん役）
- (8) 広報紙「栄養群馬」の発行
・発行時期…年 4 回（4 月、7 月、10 月、1 月）
・内 容…事業報告、事業計画の広報、栄養関係事項の情報伝達、その他
- (9) 関係官庁や諸団体等の関連行事への参加
・元気県ぐんま 21 の推進、食育推進事業、地産地消事業、県民体力づくり相談事業、群馬栄養改善学会、群馬リハビリテーションネットワーク、その他。
- (10) 会員の顕彰や資質改善に関する事項
・大臣表彰や知事表彰等の推薦、会員歴 25 年を超える会員の表彰等
- (11) その他（ホームページによる広報活動、無料職業紹介所運営等）